ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか
1
[原作] 大森藤ノ
(GA文庫/SBクリエイティブ)
[漫画] 九二枝
[キャラクター原案] ヤスダスズヒト

ダンジョンに出会いを間違っている

ほぁあああああああっ!?
ドドド

STEP 01 ▸▸ 世界と現実と憧景

あの……
大丈夫
ですか？

ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか

1

Will it be wrong to demand an encounter from dungeon?

Contents

STEP01 世界と現実と憧憬 …… 5
STEP02 だから僕は走る …… 41
STEP03 覚醒前夜 …… 63
STEP04 だから僕は力になりたい …… 85
STEP05 女神のいたずら …… 111
STEP06 怪物祭開催 …… 133
STEP07 祭りとデートと人捜し …… 153

[原作] 大森藤ノ [漫画] 九二枝 [キャラクター原案] ヤスダスズヒト

ダンジョンに出会いを間違っている

怪物の汚い咆哮
間一髪で飛び込み
翻る鋭い剣
響き渡る悲鳴
クールにたたずむ
格好の良い自分と
地面に座り込む
可愛い女の子
そして芽吹く
淡い恋心

子供からちょっと成長して
英雄の冒険譚に憧れる男が
考えそうなこと
可愛い女の子と
仲良くしたい
綺麗な異種族の
女性と交流したい
少し邪までいかにも
青臭い考えを抱くのは
やっぱり若い雄なりの
性なんじゃないだろうか
ダンジョンに
出会いを求めるのは
間違って
いるだろうか？

……ん
五時
ぴったし……
！

寝ぼけちゃった…のかな？
んっ……
ああもう可愛い……！
ギュッ

……っ！
いやぁ
いやぁ
いってきます…
ベル君のあほぉ
むゅう

昨日
エイナさあああああああああんっ！
ん？

アイズ・ヴァレンシュタインさんの情報を 教えてくださあああああああいっ！
ドロォ
うわあああああああああ!?
ベル君 キミねえ
返り血を浴びたなら シャワーくらい 浴びてきなさいよ……
血まみれで街を歩き切ってギルドにくるなんてちょっとどうかと思うなぁ
ガーン
そ そんなぁ
それで アイズ・ヴァレンシュタイン氏の情報だったっけ？
どうしてまた？
えっと その……

一気に5階層まで下りた……？
ミノタウロスに追いかけ回された……？
それを【剣姫】アイズ・ヴァレンシュタイン氏に救われた……？
ぷる
ぷるる
えっとその……
もぉ——
ただでさえソロなんだから不用意に下層へ行っちゃあダメ！
冒険なんかしちゃいけないっていつも口を酸っぱくして言ってるでしょう!?
はっ はいぃ……！
はぁ……
何だかダンジョンにヘンな夢を見ているみたいだね……

あ
あはははっ……
異性との出会いを求めて
ちょっと冒険したく
なりました……
なんて言えないよね
でも 今日からは違う
純真一途な理由で
ダンジョンにもぐるんだ！
あの それで
ヴァレンシュタイン
さんのことを……
うぐぐん……
パラ…
ギルドとして
教えられるのは
公然となっていること
くらいだよ？
本名 アイズ・
ヴァレンシュタイン
単独でLv.5相当のモンスターの
大群を殲滅したこともあり
冒険者達の間でついた
もうひとつの渾名が【剣姫】を
もじった「戦姫」
下心を持って近寄ってくる
異性は軒並み玉砕 あるいは粉砕
ついこの間とうとう千人斬りを
達成……
【ロキ・ファミリア】の
中核を担う女剣士
剣の腕前は間違いなく
冒険者の中でも
トップクラス
神様たちからも
恐れられてる
らしいね

あ あの
趣味とか好物とかの
情報は……
なぁに ベル君も
彼女のことを好きに
なっちゃったの？
いや その……
ええ はい……
まあ
しょうがないのかな
同性の私でも
彼女には思わず
溜息をついちゃうし
あはは
でもねぇ……
キミは冒険者になったんだから
もっと気にしなきゃいけないことが
沢山あるんだよ？
うっ……
キミはもう自分の神様から
恩恵を授かったんでしょう？
【ロキ・ファミリア】で幹部も務める
彼女とお近づきになるのは
私は難しいと想う
……はい
……想いを諦めろなんて
言いたくないけど
現実だけはしっかり
見据えておかなきゃ
じゃないと
ベル君のためにも
ならない
はい……

……ベル君
あっ はい
くるっ
トボ トボ
はぁ……
あのね
女性はやっぱり
強くて頼りかいのある
男の人に魅力を感じるから……
えっと めげずに
頑張っていれば
その ね？
……彼女も
強くなった
ベル君に振り向いて
くれるかもよ？
パァ
エイナさん
大好きー!!
……えっ!?
ありが
とぉー！

エイナさんも昨日
ああ言ってたし
今日から
頑張るぞー！
ぐぎゅ
…そういえば
朝ご飯
食べてないや
しょうがない
何かを買って……
あの……
！
え「魔石」？
あ あれっ？
す すいません
ありがとうございます
これ
落としましたよ
いえ
お気になさらないで
ください

こんな朝早くから
ダンジョンへ
行かれるんですか？
はい
ちょっと軽く
行ってみようかなぁ
なんて……
キョト
グゥゥ～
うふふっ
お腹空いて
らっしゃるん
ですか
……はい
カーッ
ぱたぱた
これを
よかったら……
まだお店が
やってなくて
時間じゃあ
ないんですけど……
ええっ!?
そんな悪いですよ！

それにこれって
貴女の朝ご飯
じゃあっ……？
冒険者さん
これは利害の
一致です
私はちょっと損をするけれど
冒険者さんはここで
腹ごしらえができる代わりに……
……今日の夜
私の働くあの酒場で
晩ご飯を召しあがって
頂かなければいけません
うふふ ささっ
もらってください
私の今日のお給金は
高くなること間違い無し
なんですから

もう……
ずるいなぁ
……それじゃあ
今日の夜に伺わせて
もらいますっ
はい
お待ちしています
僕……
ベル・クラネルって
言います
貴女の名前は？
シル・フローヴァです
ベルさん

ダンジョン

迷宮都市オラリオの保有する世界に二つしかない地下迷宮

九つの階層にわかれる無限の迷宮

凶悪なモンスターの狩場

ガッ

僕の
グオオッ!!
勝ちだ!

ふ～～～っ
……勝てたぁ
はー
スッ
よーし
あった！
魔石 魔石!!
ザク
ザク
僕達冒険者の
収入源 魔石
エイナさん達がいる
ギルドに持っていくと
換金してくれる
モンスターから取れる
魔力のこもった結晶
不思議な力を宿して
いる…って
エイナさんから
聞いたっけ
モンスターの核でもあるから
魔石を狙ってモンスターを
倒すのも有効なんだって
ポロ
ポロ
ポロ

僕の所属してるファミリアの構成員は僕一人だけだからソロでの探索が基本

でも「冒険しなければ」この通り僕でも戦える

ラッキードロップアイテムゲット!!

エイナさんの教えに従って――

？

ぶうっ!?

しまったあああっ!?

油断したっ！

「冒険」しなくてもダンジョンは危険で満ち溢れている！

でも
〝あの人〟に
近づくためには
何をすればいいのか
なんてわからないけど
少なくとも
今の僕のまんまじゃあ
駄目なんだ！
ゴシャ
取ったぞ
倍返しッ!!
ブベッキッ!?

帰ってきましたー！
ただいまー！
神様！
ちょっと不意をつかれちゃって……
ぶっとばされました
おいおい大丈夫かい？
君に死なれてしまったらボクはかなりショックだよ
柄にもなく悲しんでしまうかもしれない
パタ
パタ
やぁやぁお帰りー
今日はどうだったんだい？
大丈夫です
神様を路頭に迷わせることはしませんから

あっ
言ったな～？
なら大船に乗った
つもりでいるから
覚悟しておいて
くれよ？
なんか変な
言い方ですね……
実はこの人こそ
僕の「神様」

ヒューマンや亜人
ダンジョンに出現する
モンスター達とも異なる
一つ次元が違った
超越存在
「神様」のファミリアに
加入することで 僕達は
大きな恩恵を授かり
神様もまた ファミリアの
構成員に養ってもらうんだ

とはいえ 僕らの
ファミリアは小さく
お金を稼ぐことも
ままならない
だから 明日を
生き抜くために
神様にもバイトをして
もらっていた

いやぁ
それにしても……
ボクの【ファミリア】に
加わりたいという人は
相も変わらず皆無だよ
ボクの名が
無名だからってねぇ
うーん
どの【ファミリア】も
授かる恩恵は一緒
なんですけどね……
うーん…
はぁ
ベル君一人に負担を強いるのは
ボクとしては心苦しいんだけど……
僕は別に……
それに神様だって働いて
くれているじゃないですか
……ごめんねぇ
こんなヘッポコな神と
契約させちゃって
か神様あ……
しゅーーーーーん!!!

だっ
大丈夫ですよ神様！
僕達の「ファミリア」は
まだ始まったばかり
言っちゃえば
発展途上ってやつです！
最初のうちは　そりゃ
苦しいかもしれないですけど
ここを乗り切ればずっと
生活は楽になる筈ですっ
余裕もできれば
加入してくれる人も
きっと出てきますって！
ベル君
君ってやつは……！
全部　エイナさんの
受け売りだ
心が痛い
スンッ
ふふっ
君みたいな子に会えて
ボクは幸せ者だよ
それじゃあ　ボク達の
未来のために君の
「ステイタス」を
更新しようか！
はい！

【ステイタス】
――『神の恩恵（ファルナ）』
神様達が扱う【神聖文字（しんせいもじ）】を
神血を媒介にして刻むことで
対象の能力を引き上げる
神様達のみに許された力
ぷっ
パキッ
なし遂げたことの
質と量の値【経験値（エクセリア）】
神様にはそれが見えて
更に料理することが
できる
背中の文字群を
塗り替え付け足し
レベルアップ 能力向上
この力によって
神様達は下界の者達に
持ち上げれる

ベル・クラネル Lv.1
力 … I 82 → H 120
耐久 … I 13 → I 42
器用 … I 92 → H 139
敏捷 … H 172 → G 225
魔力 … 0
《魔法》…
《スキル》…
……えっ
熟練度上昇トータル160オーバー？
か、神様……
これ、書き写すの間違ったりしていませんか……？
君はボクが簡単な読み書きもできないそう思っているのかい？
いいえっ！そ、そういうことじゃなくて……ただ……
ただ……ありえないほど伸びてる……
これじゃあ、僕のこれまでの半月は、一体何だったんだという話に……

……ん？
神様
このスキルの欄
どうしたんですか？
何か消した跡が
あるような……
……ん ああ
ちょっと手元が狂ってね
いつも通り空欄だから安心して
ですよね……
少し期待して
しまった
か 神様
でもやっぱり
おかしいですよ!?
やっぱり
何かがっ……
あの
神様……？

えと その
な 何で僕 こんな
いきなり成長したのかなー
なんて……
……知るもんかっ
ぷい
ボクはバイト先の
打ち上げあるから
それに行ってくる
君もたまには一人で
羽を伸ばして
寂しく豪華な食事でも
してくればいいさっ

神様……
何だったんだ
一体……
下界の子達は本当に
変わりやすい人たちだ
神である不変の
ボク達とは全然違う

あれを【スティタス】に刻むんじゃなかったかな…

くすっ

あーやだやだ 他人の手で彼が変わってしまったという事実が堪らなく嫌だ

認めたくないっ

ちんぷよー

《スキル》
【憧憬一途（リアリス・フレーゼ）】
・早熟する
・懸想（おもい）が続く限り効果持続
・懸想（おもい）の丈（たけ）により効果向上

冒険者の手引き 1
Adventurer's Handbook

【ステイタス】

- 「神の恩恵」。神々が下界の者に【神聖文字（ヒエログリア）】を刻むことで発現する。
- 下界の者の中に眠る"可能性"を開花させる、成長のための「促進剤」。
- 下界の者達がそれぞれの【経験値】を積んでいくことで、能力発展を遂げていく。

冒険者の手引き 2

【アビリティ】

- 「基本アビリティ」と「発展アビリティ」の二種類がある。
- 「基本アビリティ」は「力」「耐久」「器用」「敏捷」「魔力」の五項目。
- 【経験値】を得ることで強化。成長すればするほど「力」の基本アビリティの数値(筋疼度)が上昇し、防御すればするほど「耐久」の値が伸びる。
- 「発展アビリティ」はLvが上がる際に任意発現可能なアビリティ項目。発現できるアビリティは、Lv1.5までに獲得した【経験値】の傾向次第。
- 特殊的、専門職の成長傾向。

うっわぁ
雨降りそう……
うえ～
残業に加えて帰りは
雨になったらサイアク
祭りが控えてるこの時期は
忙しいってわかってるけどさぁ
もうちょっと上も
こっちを労って欲しいよぉ～
ぐでん
ミイシャ 頂いってっ
仕事の邪魔だよ！
おっ？
担当冒険者の
紹介資料……
ああっ エイナが担当してる
あの新人君だっ！
あっ
コラ！
しゅっ
ええ～!?
ソロなのに たった半月で
5階層まで行ってる！
すごいじゃん この子！

全然っ！
調子に乗って下に下りていって
運良く5階層に辿り着いただけ

ぱしっ

しっかりそこで死にかけてるし

でもまあ それって確かに
ミノタウルスのせいなんでしょ？

5階層レベルだし

駆け出しの冒険者じゃなくても
やられちゃうよ

確かにそうだけど…

ベル君には 5階層の探索はまだ無茶だよ

出現するモンスターが変わるし ダンジョンの構造も複雑になってくる

とにかく 私の目が黒いうちは絶対先には進ませないから！

うふ

過保護だねぇー

もしかしてエイナ その子に気があったり？

エイナさん大好き!!!!

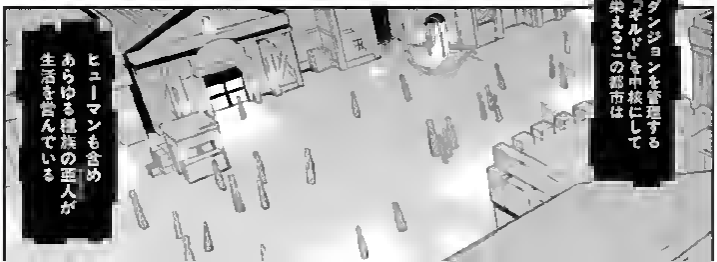
――なっ

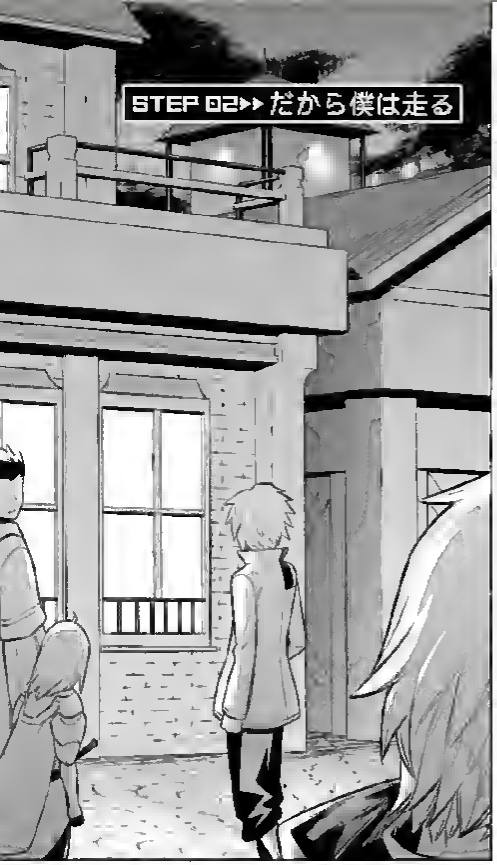
えっ!?

……ベル君
今は何やってるだろう？

朝、ンルさんに会ったのは
この辺りのはずなんだけど
なぁ……

迷宮都市オラリオ
「ダンジョン」と通称される
地下迷宮の上に
築き上げられた巨大都市


ダンジョンを管理する
「ギルド」を中核にして
栄えるこの都市は
ヒューマンも含め
あらゆる種族の亜人が
生活を営んでいる


STEP 02▸▸だから僕は走る

えっと……

豊穣の女主人
……ここだよね？
いらっしゃいませー
はいよ
また

今日もエイトレス!?
プライドの高いエルフまで…!
歩にまで見ていた美女・美少女のお化粧がホントにあるなんて!?

いやでもこれ
僕には難易度高すぎない…?
ベルさんっ

…やってきました
ペコリ
はいいらっしゃいませ

お客様一名はいりまーす!

シシルさんっ
にこっ

あんたがシルのお客さんかい？
ははっ 冒険者のくせに可愛い顔してるねえ！
なんでも ものすごい大食漢らしいじゃないか！
じゃんじゃん金を使ってってくれよぉ！
大食漢!?
ちょっと 僕いつから大食漢になったんですか!?
えへへ
えへへ じゃねー!?
僕絶対大食いなんてしませんからね!?
そりゃ 食えるんだから食うに決まってるだろ
ああっ 朝ご飯を食べられなかったせいで力がでない……
汚いですよ!?

ふふ 冗談です
ちょっと言発してくれるだけでいいんですよ
ごゆっくりしていってください
…ちょっとね
ちょこん
お仕事いいんですか？
給仕の方は十分に間に合ってますのでいいでしょ？
何食べます？
あじゃあ……パスタで
今朝はありがとうございます
パン美味しかったです
……頑張って売り込んだっていう方が正しいんじゃないんですか？
にこ
いえいえ頑張って頂した甲斐かありました
すみません

この「豊穣の女主人」の女将のミア母さんは元・冒険者なんです
私がここにいるのは働く環境が良さそうだったからですけど……
従業員は女性のみ……
結構わけありな人もミア母さんは気前よく迎え入れてくれます
知らない人と触れ合うのがちょっと趣味になってきているというか……
その心が疼いてしまうんです
沢山の人がいると沢山の発見があって……
ここには沢山の人が集まるから
……結構すごいこと言うんですね
いらっしゃいませー
でもそれはわかるような気がします

アイズ・ヴァレンシュタインさん……!?
ロキ・ファミリア……！
：巨人戦しの【ファミリア】
あれが……
第一級冒険者のオールスターじゃねえか
とれが噂の【剣姫】だ？
ベベルさん？

どどうする？
助けてもらったお礼を伝えに…！
いやいやいや こんなところで出てったら いい晒し者だって！
ベルさーん？
ドキ
ドキ
ドキィ
大体あの人の前に出て、どうするつもりだよ
告白でもする気か？
冷静になれよ馬鹿！僕達はホの他人もいいところで……

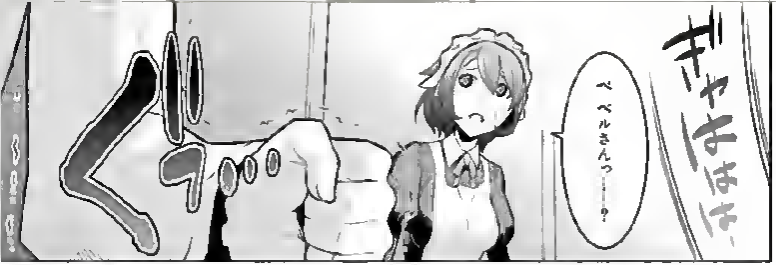
…とりあえず様子見しよう
……？
あっ ロキ・ファミリアさんですか

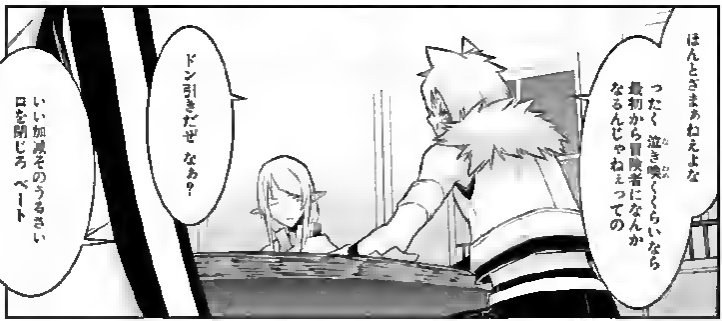
うちのお得意さんなんです
ダンジョン遠征ごくろうさん！今日は宴や！飲めぇ！
彼らの主神であるロキ様がお店をいたく気に入ってくださったようで
ここに来ればあの人に会える…!?

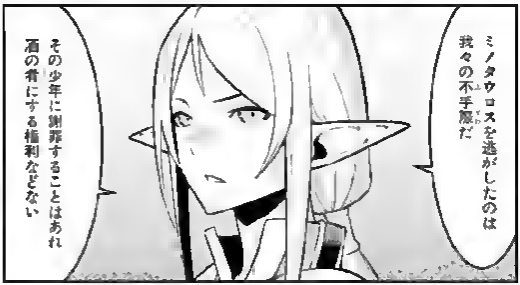
心臓まで真っ赤に
染まっていく
わけのわからない感覚
それは初めて味わう
ものだった
そうだ
アイズ！
お前のあの話を
聞かせてやれよ！
あの話
……？
あれだって！
帰る途中で
何匹か逃がした
ミノタウロス！

最後の一匹 お前が
5階層で始末しただろう！
そんで ほれ
あん時いた
トマト野郎！
ミノタウロスって……
17層層で返り討ちにしたら
すぐ集団で逃げ出して
いった？
それそれ！
奇跡みてえに
どんどん上層に
上っていきやがってよ
俺達が泡食って
追いかけていったやつ！
それでよ いたんだよ
いかにも駆け出しっていうような
ひょろくせえ冒険者（ガキ）が！

僕だ
抱腹もんだったぜ
兎みたいに壁際へ
追い込まれちまって
よぉ！
可哀想なくらい
震えあがっちまって
やんの！
ふむぅ？
それで その冒険者
どうしたん？
卸ぉっちん？
アイズが問一愛って
ところでミノを
細切れにしてやった
んだよ なっ？
それでそいつ あのくっせー
牛の返り血を全身に浴びて…
真っ赤なトマトに
なっちまってよぉ！
しまいにゃ
そのトマト野郎
叫びながらどっか
行っちまってっ…
……ふくくっ！
うちのお姫様
助けた相手に
逃げられてやんのぉっ！
アッハハハハハッ！
そりゃ傑作やぁー！
冒険者怖がらせてまう
アイズたんマジ萌えー!!
ふ ふふっ…
ごめんなさい アイズっ
流石に我慢できない……！


ベベルさんっ――？
ギャはは


ほんとさまぁねえよな
ったく泣き喚くくらいなら最初から冒険者になんかなるんじゃねえってのw
ドン引きだぜ なあ？
いい加減そのうるさい口を閉じろ ベート


ミノタウロスを逃がしたのは我々の不手際だ
その少年に謝罪することはあれ酒の肴にする権利などない

これ やめえ
酒が不味くなるわ

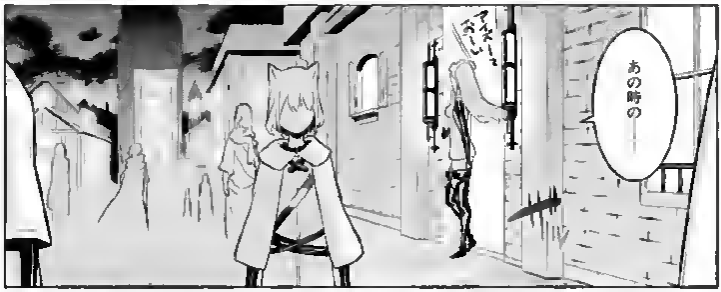
おーおー 流石エルフ様 詩り高いこって
でもよ そんな救えねえヤツを擁護して何になるってんだ？
ゴミをゴミと言って何が悪い

アイズはどう思うよ？
自分の目の前で
餓え上がるだけの
情けねえ野郎を
……あの状況じゃあ
しょうがなかったと
思います
何だよいい子ちゃん
ぶっちまって……
じゃあ 質問を
変えるぜ？
あのガキと俺 ツガイに
するならどっちがいい？
……ベート
もしかして
酔ってんの？
うるせえ
ほら アイズ
選べよ
お前はどっちの雄に
尻尾を振って どっちの雄に
滅茶苦茶にされてえんだ？
……私は
そんなことを言う
ベートさんとだけは
ごめんです

無様だな
黙れババアッ
……じゃあ何がお前はあのガキに好きだの愛してるだの目の前で抜かされたら受け入れるってのか？
……っ
ガキャ
はっ そんな筈ねえよなぁ
自分より脆くて 軟弱で 救えない
気持ちだけが空回りしてる雑魚野郎に お前の隣に立つ資格なんてありはしねえ
他ならないお前がそれを認めねえ
雑魚じゃあアイズ・ヴァレンシュタインには釣り合わねえ

頭の片隅が
削られていく音がする
ヤバイ
ああのっ
えっ!?
ベルさん!?

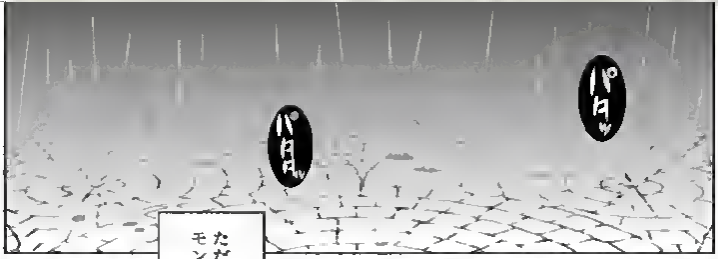
あぁン？
食い逃げか？
うっわ
ミア母ちゃんの
ところでやらかす
なんて……
怖いもん知らずやなぁ
お？
どこ行くんや
アイズ？


あの時の――
アイズ……
ベル……

ほいほいアーイズぅ
なにやってるん！？
変なこと
しないでください
いたっ
いったぁ!?
表情と行動が全く
噛み合ってないよ
アイズたん……！
クッ
アーデルアイズたん萌えーッ
……
まあまあ
そんな顔せんで
ベートと酒飲みたく
なくなったんなら
ミア母ちゃんに
頼んで店の外に
吊るしてもらうから
ぐおおおお!?
ほな いこう
アイズたん
うちに酌してぇ
ぐおおおお

畜生！
畜生 畜生っ！
馬鹿かよ
僕は
馬鹿がよっ!!
彼女と親密になるために
「何をすればいいかわからない」
じゃない
『何もかもしなければ』
僕はあの人の前に
現れることさえ許されない
何もしていないくせに
無償で何かを期待していた
愚かな自分に
殺意を覚える

あんな言葉すら肯定してしまう弱い自分が
何も言い返すことのできない無力な自分が
……ッッ！
彼女にとって路傍の石に過ぎない凡庸な自分が――
堪らなく悔しい!!



STEP 03 ▸▸ 覚醒前夜

弱くてみじめな
自分の力を認めて
自棄になった
絶えず訪き出してくる
恐しさを掻に
手の中にある
たった一つの
武器を振るい続けた

遥か遠くにいるあの人との
距離を埋めようと
ただ 必死に

ゆらり
ギャリリ
……

……ここは
どこだ……？

5階層……
いや
6・階・層！

……ここは
行き止まり？
ザッ
！

ビキ
ビキ
ビキ
……！
ビキ
ビキ
モンスターは
ダンジョンの中で
産まれる
成長の過程を飛ばし
すぐさま戦闘できる
強靭な成熟体で
地下迷宮は 人類を脅かす
モンスターの母胎に
他ならない

6階層出現モンスター
『ウォーシャドウ』
グ…
バシュ
一対一……！
形勢不利
ウォーシャドウの強さは
6階層のモンスターの
中でも随一。
……
スル
新米の冒険者では
敵わない相手だ。

……戦えてる……？
ウォーンヤハウは
完全に格下の相手のはず だ
だけど 攻撃は見えている

ダンジョンにもぐるようになって
半月足らずの駆け出しが
こんな強敵と
渡り合えている
僕が……
強くなって
いるのか
急激に
……！
――ステイ：タス？
この間の更新で
膨れ上がった あの能力の
異常な数値のおかげ……？

いける……っ！
これなら、勝て
あぐっっ!?
！

キ
ッッ!!

キン
ケン
キュッ
――ふッッ！

ボシュウ

シュウ…
はあっ
はっ
は……っ
は……
ビビ
ビビ
ビビ
ビビ
ビビ
ビビ
……
闇に呑まれる――
闇に呑まれる――!?

——やってやる
辿り着きたい
高みがある
こんな場所で
躓いている暇はない……！

いくらなんでも
遅過ぎる…！
どこに行ったんだ
ベル君……！

ボクがキツくあたっちゃったから？
でも あの子はそんなことで
人に心配をかけるような子じゃないし……
ウロ
ウロ

となるとやっぱり
何かトラブルに巻き込まれたんじゃ……！

ややっぱり
探しに……！

ぶぎゅ！
ベル君!?
か神様……
ごごめん
なさい……
どうしたんだい
その怪我は!?

……ダンジョンにもぐってました
どうしてそんな無茶をしたんだい？
君らしくないじゃないか
……
ごめんなさい……
なにいいさ
治療の前にシャワーを浴びておいで
傷の汚れを落とさないと
……はいありがとうございます
ば馬鹿っ！何考えてるんだよ！
そんな格好のままダンジョンに行くなんてっ……
しかも一晩中!?
……わかった何も聞かないよ

ベル君 君はベッドに寝ること いいね？
怪我人だしね
いいんですか……？
その代わり ボクも同じベッドで寝させてもらおうかな？
さんぎん心配させてくれたんだ
まさかぁ断ってくれないよねぇ？
はい……じゃあ一緒に寝ましょう……
なぬっ!?
ちょっ ほ 本気かい？
『冒険』だったんだけど…
はい……
ああ 疲れで頭が働いていないのか
でも言質はとった！
じゃろり
抱きつく！絶対に抱きつく!!
もう逃げられないぞっ!!
神様……
ビクッ
にゃ にゃんだいっ？

……僕 強くなりたいです

「

うん……

遠い昔――
退屈で仕方なかった神様達は
僕らの暮らすこの世界へと降り立った
様々な無駄を besides ながら
文化や営みを育む子供達に
娯楽を見出したのだという

STEP 04▸▸だから僕は力になりたい

全く思うようにいかない
この世界に大いに興奮し
のめり込み
下界に永住すると決めた
神様達は

チートは
つまんなくなるから
ヤメねえ？

あー
うむ

万能である「神の力」を
使ってはいけないという
ルールを取り決めた

そんな神様達は
「恩恵」を授けてくれる
存在として重宝された

神の恩恵――
ステータスのアップデート
それこそが神様の真髄だ

神様による派閥である
【神の眷属】に加わり
お願いを聞いたり
お金を稼いできたり
することで「恩恵」を授かる
それが神様と子供達の
利用し 利用される関係だ

でも僕は
こう思う

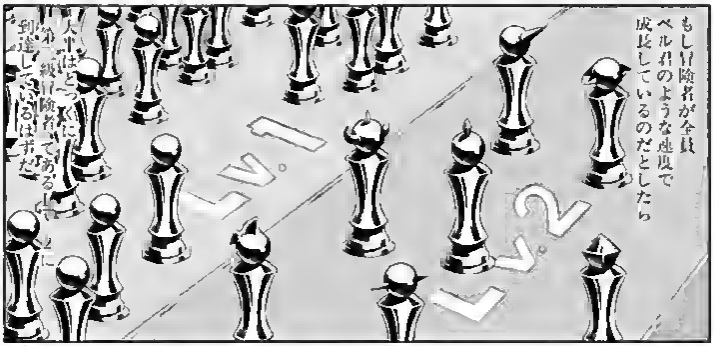
【ファミリア】に
加わるってことは
神様の家族になる
ということだって——

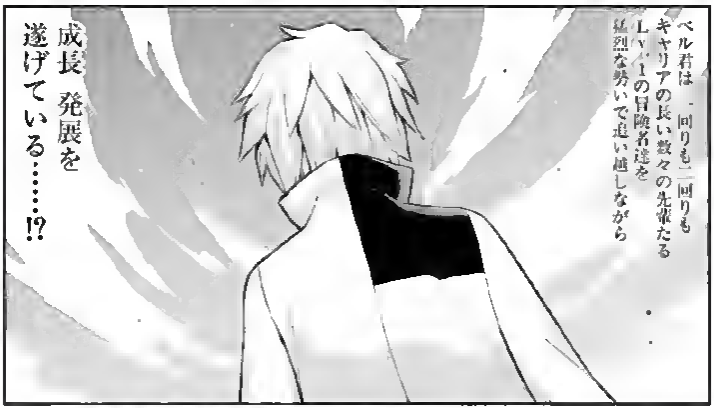
すぅ…

!?

ベル・クラネル
Lv.1
ーッ
力：H120 ▸G221
耐久：I 42 ▸H101
器用：H139 ▸G232
敏捷：G225 ▸F313
魔力：I 0
《魔法》
【】
《スキル》
【憧憬一途】
・早熟する
・憧想が続く限り効果持続
・憧想の丈により効果向上

熟練度の伸びが早過ぎる
これじゃあ成長じゃなく飛躍だ


もし冒険者が全員
ベル君のような速度で
成長しているのだとしたら
Lv.1
Lv.2
人口はとっくに
一級冒険者である
Lv.6に
到達しているはずだ


ベル君は一回りも二回りも
キャリアの長い数々の先輩たる
Lv.1の冒険者達を
猛烈な勢いで追い越しながら
成長 発展を
遂げている……!?

こうまでいっぺんに
成長した原因は……っ!
ぐぐっ!

あの 神様?

……ベル君
今日は口頭で【ステイタス】の内容を伝えていいかい？
あはい
僕は構いませんけど……

はっきり言うよ
今 君は 熟練度が すごい勢いで伸びてる
え
それこそ そこいらの冒険者なんて比べものにならないくらいに……！
この急成長の原因【憧憬一途（リアリスクレーゼ）】というスキルは伏せよう

あれは『レアスキル』だ
これだけはバレちゃいけない！
発現するスキルは効果が似通っているものが数多くある
その中でも それ唯一 あるいはより数が希少なものを『レアスキル』と呼ぶ

普通に創えている他の神々は
「レアスキル」や「オリジナル」といった
特別な事例にアホのように反応しやすい
まぁ、他の神々にも
今月でちょっかいをかけてくる！
中には契約者にもかかわらず
自分の【ファミリア】に勧誘する馬鹿者もいる
だからスキルを教えないのは
立地悪いじゃない
まぁヴェルフ何某とかいう
女へのジュラシーが
九割くらい関係してるけど――

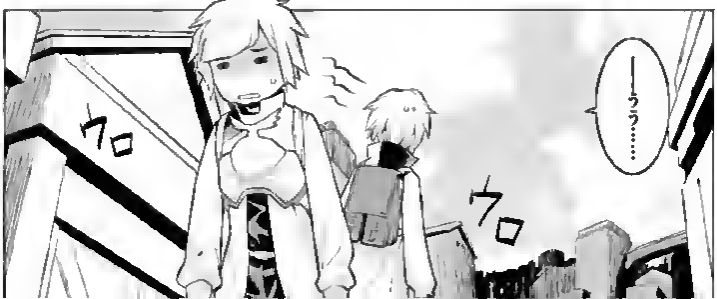
この子は嘘が下手だ
悪いけど、秘密にさせてもらうよ

――とまぁそんなわけなんだけど
何か心当たりはある？
じ……実は一昨日、6階層まで行ったんですけど……
ぶっ！
ごごめんなさい……
う？…
あ あふぉーッ!!
防具もつけないまま到達階層を増やしてるんじゃない！

はあ……
本題に入ろう
今の君は理由ははっきりしないけど 恐ろしく成長する速度が早い
言っちゃえば成長期だ
は はいっ！
君には才能があると思う
誰にも師事することなく今日まで一人で戦い抜いてきた君は
冒険者としての器量も 素質も兼ね備えちゃってる
……君はきっと強くなる
そして君自身も今より強くなりたいと望んでいる
……約束して欲しい 無理はしないって
この間のような真似はもうしないって誓ってくれ
強くなりたいっていう君の意志をボクは反対しない
尊重もする 応援も 手伝いも力も貸そう
……だから——

お願いだから ボクを
一人にしないでおくれ
シィィ…ン
頭撫って 必死になって
強くなりにいきますけど……
絶対 神様を
一人にはしません
はいっ
……
……無茶
しません

その答えが聞ければ
もう安心かな
ベル君 ボクは今日……
いや 何日か留守にするよっ
えっ バイトですか？
いや 友人の開くパーティーに顔出そうと思ってね
行く気はなかったんだけど
神の宴
ピッ
久しぶりにみんなの顔を見たくなったんだ


――うう……
ウロ
ウロ

ちょっと気まずいなぁ……
すみませーん
申し訳ありません 当店はまだ準備中でして……
あいえ 僕はお客じゃなくて……シル・フローヴァさんと女将さんはいらっしゃー
貴女は黙っていてください
逃ッ!?
ああぁ！あんときの食い逃げニャ！
シルに貢がせるだけ貢がせてポイしていったクソ白髪野郎ニャ!!

ベルさん!?
一昨日はすみませんでした
お金も払わずに……
ペコリ
……いえ
大丈夫です
戻ってきてもらえて
嬉しいです
これ 払えなかった分です
足りないなら色を付けて……
そのお気持ちだけで
十分です
私の方こそ
ごめんなさい……
そ そんな
シルさんが消えるような
ことなんて……!
あ ダンジョンへ
行かれるんですよね?
よろしかったら これ
もらっていただけませんか
えっ
手作りの料理なんです
でも 悪いですよ……
差し上げたいんです
……駄目でしょうか?

坊主が来てるって？
……すみません
じゃあいただきます
ホワワワーン
ああ なるほど
金を返しに来たのかい
感心じゃないか！
アンタ達は
引っ込んでな
わかりました
まだ仕事が
残ってるだろ？
ゼクッ
まったく……
あと一日遅れてたら
アタシの得物が轟き
叫ぶところだったよ！
マジ僕
ファインプレー!!

シル あれを渡しては
貴女の昼食がなくなって
しまいますが……
ニャんで
我慢してまで
渡すニャ？
にょ
にょ
厨房の方。
くふっ 決まってるニャ
つまり あの少年は
シルにとっての……
違いますっ!!

シルに改めて礼を
言っておきな
アレの説得がなかったら
アンタ今頃は湖の底だ
はっはっはっ
笑えない……

冒険者なんて
カッコつけるだけ
無駄な職業さ
生きることだけに
必死になってればいい
背伸びしたって
碌なことはないよ
最後まで二本の足で
立ってたヤツが一番なのさ
みじめだろうが
何だろうがね！

そうやって帰ってきたなら アタシが盛大に酒を振る舞ってやるほら 勝ち組だ！
ミア お母さん……っ！
気持ち悪い顔してるんじゃないよ！
ゴン
バルン
アタシにここまで言わせたんだくたばったら許さないからねえ
大丈夫ですっ！
ありがとうございます……
いってきます！

ここがパーティー会場
アイアム・ガネーシャか……
うわあ……
ガネーシャさん
何やってんすかw
ガネーシャさん
マジパねえっすw
wwww
股間が入り口
って……
ガネーシャ
大丈夫か？

よく集まってくれた
みなの者！
俺が『神の宴』の主催者
ガネーシャである！
毎度 多数の出席者に
ガネーシャ超感激！
さて、今年のファミリア祭が
三日後にせまった!!
みなの『ファミリア』には
どうかご協
美味いっ！
ベル君へのおみやげに
お持ち帰りだっ！
あれ ロリ巨乳
来てんじゃん

なんだ生きてたのか
ニヤ
そういや露店でバイトしてたな
家に頭撫でられてたぞ
さ・す・がロリ神……！
ニヤ
もふっ
……フンッ
何やってんのよあんた……
むくっ
むっ！
久しぶりヘスティア
元気そうで何よりよ
ていうか食べすぎよ
ヘファイストス！

やっぱり来てたんだね
ここに来て正解だったよ
何よ 言っとくけどお金はもう一ヴァリスも貸さないからね
し 失敬な！

ボクがそんなことをする神に見えるかい！
えっ……
あんた オラリオに来てから散々 私を頼ってきてたじゃないの
それは昔の話！
今のボクは 親友の情を食いあさったりしないよっ！

タダ飯は食いあさってたようだけど
うっ
JUJU
いや これは……
どうせ残るんだしっ
ふふ……相変わらず仲が良いのね

美の神……
フレイヤ……！
すぐそこで会ったのよ
一緒に会場回ってる
お邪魔だったかしら
ヘスティア？
そんなことはないけど……
ボクは君のこと苦手なんだよね
あら
貴女のそういうところ私は好きよ？

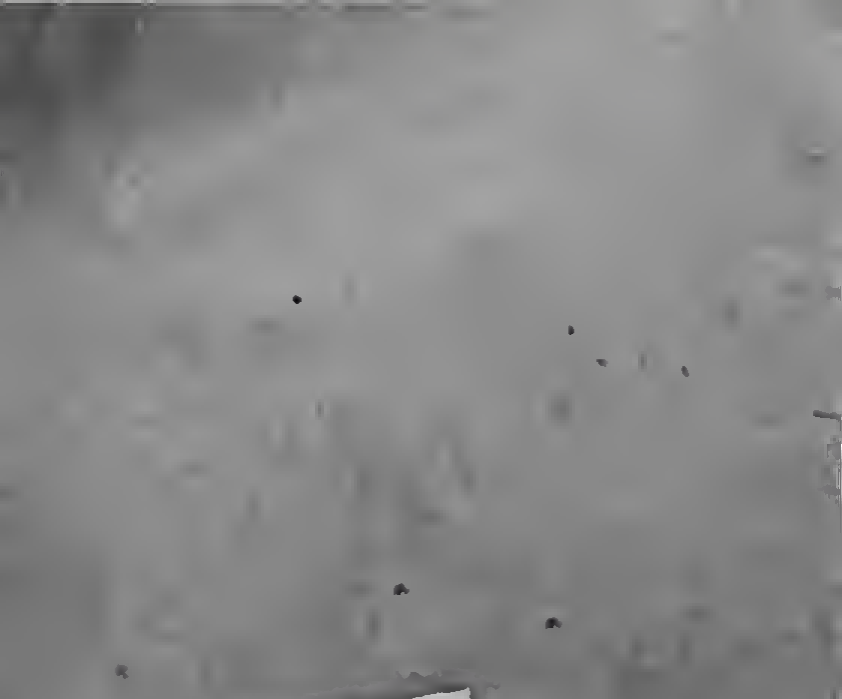
おーい！
ファーイたーん フレイヤー
ドチビー!!
……もっとも――
君なんかより
ずっっと
大っ嫌いな
やつが
いるんだけど
ねっ
よな
ロキ
何しに来たんだよ 君は……
なんや 理由がなきゃ
来ちゃあかんのか？
そっちの方が
無粋っちゅうもんやろ
はは
マジで空気読めてへんよ
このドチビ
……
……
……凄い顔になってるわよ

本当に久しぶりねロキ
貴女の【ファミリア】の名声よく聞くわよ？
上手くやってるみたいじゃない
大成功してるファイたんにそう言ってもらえるとはなぁー
でもま 確かに今の子達はちょっとうちの自慢なんや
あ
ねぇ ロキ
君の【ファミリア】のヴァレン何某について聞きたいんだけど
あっ【剣姫】ね
私もちょっと聞きたいわ
うぅん？ドチビがうちに質問だなんて
溶岩の雨でも降るんとちゃうか？

……
「剣姫」に 付き合ってるような男はいるのかい？
あはぅ アイズはうちのお気に入りや
嫁には絶対出さんし誰にもくれてやらん
あの子にちょっかい出すやつは
八つ裂きや
ちッ！
なんでそのタイミングで舌打ちすんのよ……
いっそ、急用の相手がいてくれればよかったものを！
そうウマくはいかないか…

今更だけど
ロキがドレスなんて珍しいわね？
――フヒヒ
それはアレや
どっかのドチビがパーティー行くって小耳に挟んでなぁ……
ドレスも着れない貧乏神をぉ
笑おうと思ったんやぁ
うぜぇえええええええ
えええええええええ!!
ふんっっ!!
こいつは清楚だ！
ニやんっ

ボクを笑うために
無乳を周りに
見せつける
なんてねっ！
んなっ!?
その母性ゼロの胸で
どれだけ男を
失望させて
きたんだよッ!!



冒険者の手引き 3
Adventurer's guidance

【ファミリア】

➤「神の眷族」、神が「恩恵」を授けた者を構成員とし、形成したそれぞれの派閥。
➤その活動内容は、【ファミリア】を結成した十神の趣味と嗜好が兼ねられたもの。
➤商売を行ったり、国家を経営したり、ダンジョンにもぐったり・・・多種多様。
➤主神同士の対立などから、【ファミリア】の間で戦争に陥ることもある。

冒険者の手引き 1
Adventurer's guidebook

【ギルド】

- ダンジョンの管理機関。
- 魔石製品から生まれる利益を独占し、都市を繁栄させ、かつ都市を運営している。
- 古代、オラリオの地で人々を統率し、塔と異端征伐に尽力した亜人達の部族が、時代を経て姿を変えたもの。

全然上手くないわ
ボケェえええええええええええ!!
絶望なだけに
絶望とか
馬鹿じゃないの!?
あっ 今ボク
上手いこと
言ったねぇ!
ふみゅぐぅうううう!?

おっ 始まった
ロリ巨乳とロキ無乳とか……！
ロリ巨乳が勝つに10000ヴァリス
無乳が最後にうっかりを発動させるにエリクサー10個
諦めになってねーじゃねえか

きょっ……今日はこんくらいにしといてやるわ……
ぬっちゃ動揺してる…
プル
プル
プル

んっ
ニヤ
ニヤ

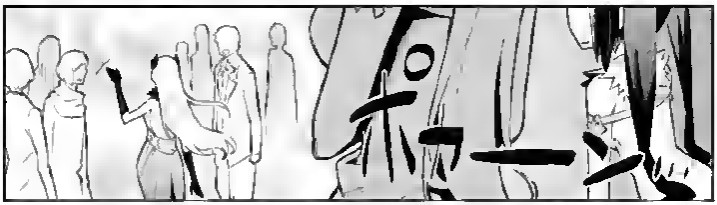
ッウ……！
次はその貧相なものを見せるんじゃないそっ
この負け犬めっ！
うッ……

うっさいわアホオーッ！
ロキの負けかー
やっぱりなー

本当に丸くなったわロキ……
ていうか小物臭しかしないんだけど……
可愛いものだわ下界に来る前みたいに神達に殺し合いをけしかけるよりはね
ロキは子供達が大好きみたいね
だからあんな風に変わったのかもしれない

甚だ遺憾だけど
まあ 子供が好ましいっていうのは ボクも同じかな
ベルって子を迎えて貰女も変われたのねぇ
ふふん まぁね ボクにはもったいないくらいすごく良い子だよ
じゃあ 私も失礼させてもらうわ
え もう？ 貰女 用事があったんじゃないの？
もういいの 確認したいことは聞けたし……
チラ
それに
……？

ここにいる男は
みんな食べ尽きちゃったもの
サーセン


ホーン

……

やっぱり「美の神」は
だらしないよっ！
まあフレイヤみたいなのが
愛や情欲を司らなきゃ
誰がって話にも
なるんだけどね……

であんたはどうするの？
もし残るんだったら
久しぶりに飲みにでも
いかない？

うぅん
えーとっ……
そのぉ……ヘファイストスに
頼みたいことがあるんだけど……
実は
この期に及んで また
頼み事ですって……？
あんた さっき
私の僕は食い
あさらないって
そう言ってなかった
かしら？
はわっ
こっ 今度こそ愛想を
つかされるかも……
プル
プル
でも ボクはこのために
神の塔に来たんだ……！
ベル君 ボクに勇気をっ！

もそ
ズヤ

んんっ！

――ふっ！

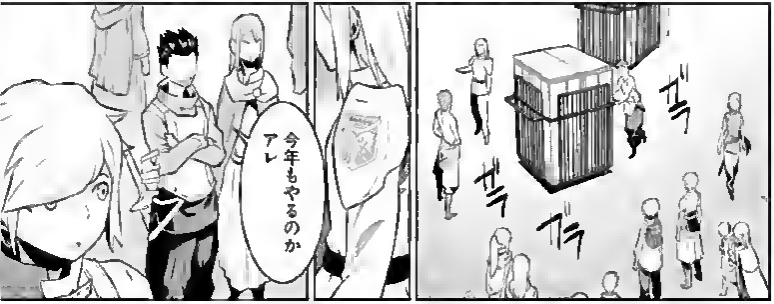
やぁあああッ！
ハイヒール!!
ギャッ
ブルル

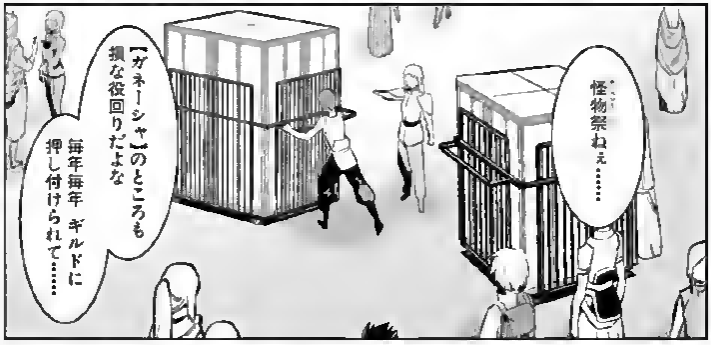
シッ！
ズザァァ
……よし

僕は……
近づけているのだろうか……
……強くなってるよね？
一対一という状況でも
随分と余裕があった
ついこの間の僕より
大きく成長している
……そろそろ夕方かな
カバンもいっぱいだし
今日はもう帰ろう
おっ
人が集まってきた
今日は遊んでろよー

「バベル」
地下1階
ギルドが管理するバベルは
ダンジョンの蓋だ
モンスターの地上進出を
防ぐためにこの巨塔は
築かれたらしい
ここは絶対に
モンスターがいない
安全地帯なんだ
……あれ？

物資運搬用の巨大カゴ……？
どこの【ファミリア】だろう？
もしかして……
グルル…
モンスターが閉じ込められてる？
グルル…
ビク
いっ!?


今年もやるのか
アレ
ガラ
ガラ
ガラ


怪物祭ねぇ……
【ガネーシャ】のところも
損な役回りだよな
毎年毎年 ギルドに
押し付けられて……

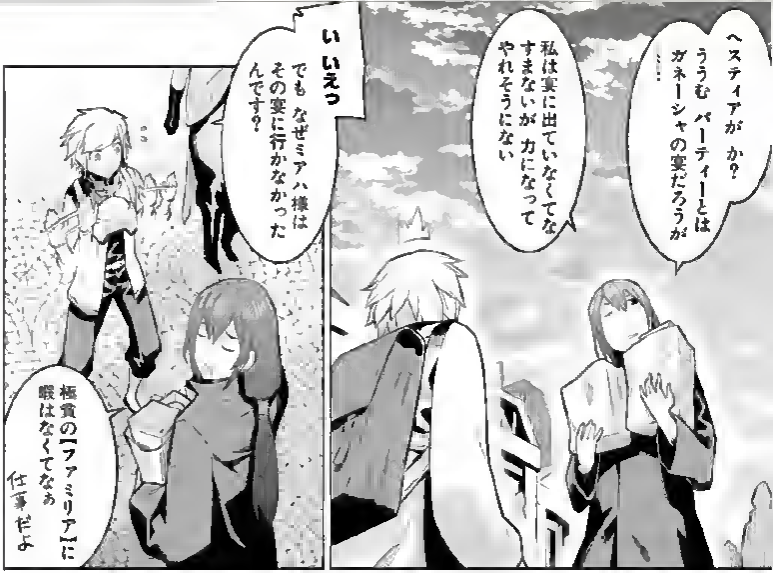
……怪物祭（モンスターフィリア）？

あっ

エイナさん？

ギルド職員のエイナさんが関わってるってことはギルド公認なのか
何をするのか聞いてみたいけど……
今度にした方がいいよねぁ
日も暮れてきちゃったなあ
とはいえホームに帰っても神様はいないし……
ちょっと武器でも見てこようかな
ぶきやあるし
おおベルではないか！
あっ神様！

こんにちは
ミアハ様
お買い物ですか？
うむ 夕餉のための
買い出しだ
神自らな
僕はちょっと武器を
見てこようかと
本当に見るだけ
なんですけどね
ふはは っ
お互い【ファミリア】が
零細であると
苦労するな
そうだ ミアハ様なら
あの……
ヘスティア様について
何か知ってませんか？
ご友人のパーティーに
出席されてそのまま
まだ帰っていなくて……

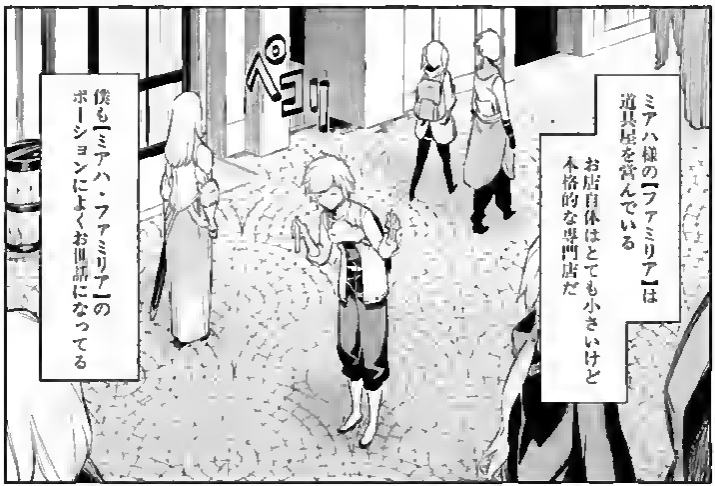

ヘスティアが
か？
ううむ パーティーとは
ガネーシャの宴だろうが
……
私は実に出ていなくてな
すまないが 力になって
やれそうにない
いいえっ
でも なぜミアハ様は
その宴に行かなかった
んです？
極貧の【ファミリア】に
暇はなくてなぁ
仕事ぢよ

おお そうだ
これをお前に
渡しておこう
ゴソ
ゴソ

できたてのポーションだ
えっ

ミ ミアハ様!?
ほれ
なに 良き隣人には
胡麻をすっておいて
損はあるまい

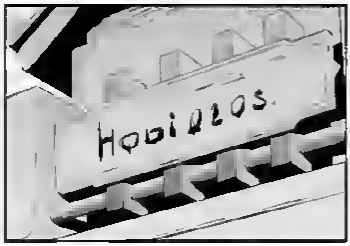
ポン
ふはは
それではな
ベル
ひゅう
今後とも我が
【ファミリア】の
ご贔屓を頼むぞ？


ミアハ様の【ファミリア】は
道具屋を営んでいる
お店自体はとても小さいけど
本格的な専門店だ
ペコリ
僕も【ミアハ・ファミリア】の
ポーションによくお世話になってる

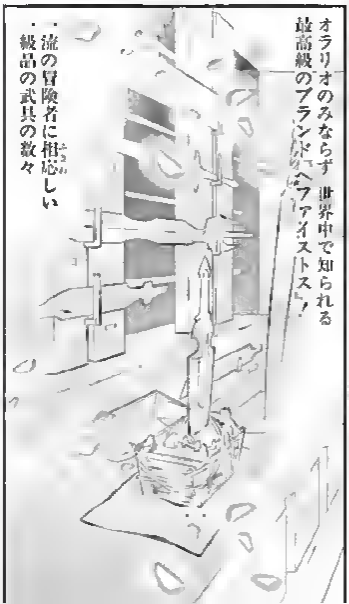
僕のように冒険者になって
お金を稼ぐ派閥もあれば

ミアハ様のように
道具を作る派閥もある

中にはダンジョンで
生計を立てないという
【ファミリア】すら存在する



オラリオでその代表ともいえるのが
多くの人材を抱え 育成し
逸品を生み出す鍛冶師の派閥
【ヘファイストス・ファミリア】



オラリオのみならず 世界中で知られる
最高級のブランド【ヘファイストス】!

・流の冒険者に相応しい
・級品の武具の数々

まだまだ
不釣り合いなのは
わかってるけど……
やっぱり
憧れちゃうよなぁ……
……っ！

……欲しいなぁ
いつかこんな武器を持って
あの人の隣に……！

ヘファイストスっ！
ベル君にっ……
ボクのファミリアの子に
武器を作って欲しいんだ！

……あんた
いつまでそうやって
いるつもりよ？
STEP 06 ▸▸ 怪物祭開幕
そこで虫みたいに
丸まってもらってると
気が滅がれるんだけど
仕事の効率落ちるのよ
わかる？
……はあ
あのねぇ
ヘスティア

何度も言うけど
【ヘファイストス・ファミリア】の
上級鍛冶師の武具は最高品質！
性能も価格も一流なのよ
自慢じゃないけど
子供達が血と汗を流して
作り上げる武具……
それを友人のよしみで
格安で譲る――
なんてできるわけ
ないでしょう？

ガネーシャの家から……
あれからずっと
このポーズのまま――
何があんたを
そうさせるのよ……
……

そもそも　なんなのよ
その格好
……土下座（どげざ）
ドゲザ？
これをすれば　何をしたって許されて
何を頼んでも頷いてもらえる最終奥義
――って
タケミカヅチ（タケ）から
聞いた
おいっ
面倒臭（めんどうくさ）いことを
吹（ふ）き込むな！
はー
ヘスティア
教えてちょうだい
どうしてあんたが
そうまでするのか

あの子の力になりたいんだ！
今あの子は変わろうとしてるっ！
目標を見つけて高く険しい道のりを走り出そうとしてる！
だから欲しい！
あの子の道を切り開ける 武器が！
ボクはあの子に助けられてばっかりでっ！
神らしいことは何一つしてやれてなくてっ……！
何もしてやれないのは嫌なんだよ……

……わかったわ
作ってあげる
あんたの子にね
ふぅ
うんっ！
ありがとうヘファイストス！
パァ
言っておくけど
ちゃんと代価は払うのよ
何百年かかっても
私が頑かなきゃ
あんた揺子で
動かないでしょうが

わ わかってるさっ！
ボクだってやるときは
やるんだっ！
ガガガ
ガガガ
ガガガ

大歓迎だよ！
天界でも神匠と謳われた君が作ってくれるなんてっ！
あんた忘れてない？「神の力」は使えないんだからね
天界じゃないんだから
ボクは君に武器を打ってもらうのが一番嬉しいんだよ！
あんたも手伝いなさい働いてもらうからね

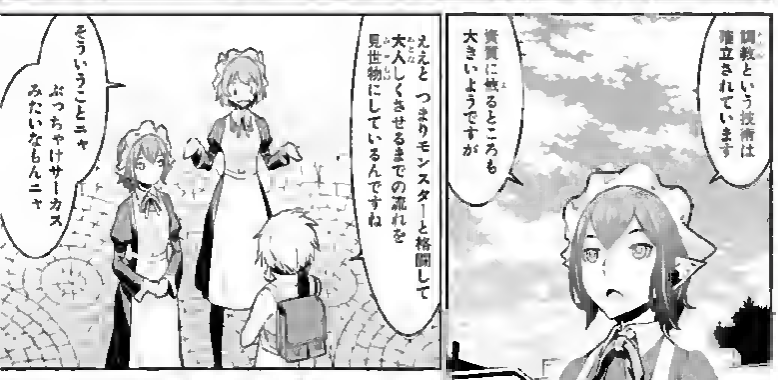
さて―どうするか
武器が強過ぎれば戒律を妨げるかといって手抜きなど判定ルーに反する
やるからには全力で最高のモノを作り出すでも出荷するのは駆け出しの冒険者に―

神様が出かけてから
三日が過ぎたけど
まだ帰って来ない
それでも
帰ってきてくれたときに
言ってもらえるように
今日も頑張って
お金を稼ごう！
おーいっ！
待つニャそこの
白髪頭ー！
な……
……酒場の
店員さん？

がま口財布
おはよう ございます……
あの 僕に何か？
おはようニャ いきなり呼び止めて 悪かったニャ
はい コレ
これをあのおっちょこちょいに 渡して欲しいニャ
へ……？
アーニャ それでは 説明不足です クラネルさんも 困ってます
あ 名前覚えて もらえてたんだ……
リューはアホニャー 怪物祭を見に行った シルに 忘れていった財布を届けて 欲しいニャんて
話さずとも わかることニャ！
というわけです 言葉足らずで
ああ なるほど！

どうか頼まれてもらえないでしょうか
私達は店の準備で手が離せないのです
カアァ…
いえ 別に構わないんですけど……
あの 怪物祭って……？
初耳ですか？
この都市に住んでて知らない者は……
実は僕 オラリオに来たのがつい最近で……
ニャらミャーが教えてやるのニャ！
怪物祭は年に一回開かれるドでかい催しニャ！
ガネーシャファミリアが主催ニャ
闘技場を占拠してダンジョンから引っ張ってきたモンスターを調教するのニャ！
えっ……ちょ 調教っ!?

別におかしいことじゃないニャ 白髪頭だって経験があるはずニャ
ぴゃ
ぴゃ
倒したモンスターが仲間になりたそうな眼差しをする瞬間を……
いえ あの 一度もないんですけど……


調教という技術は確立されています
資質に依るところも大きいようですが
ええと つまりモンスターと格闘して大人しくさせるまでの流れを見世物にしているんですね
そういうことニャ ぶっちゃけサーカスみたいなもんニャ

土産を買ってくると言ってたシルは 財布を忘れていくという体たらく……
うっかり娘ニャ！
貴女が言えたことではないでしょう

とりあえずよろしくお願いします
シルはさっき出かけたばっかだから 今なら追いつける筈ニャ！
わかりました！

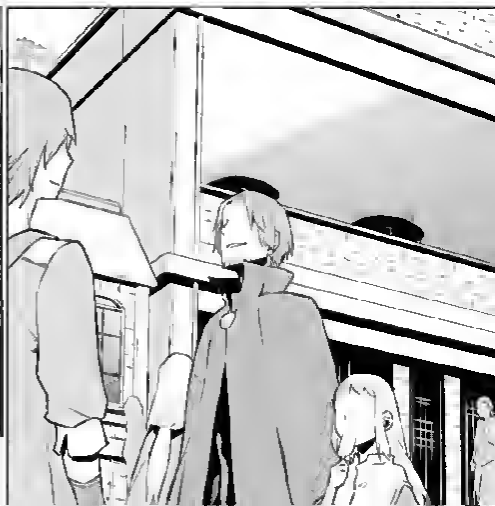
真のメインストリート
怪物祭（モンスフィリア）
オォォォ…

まいど！

うまいよ
おいしいよ
どーでーすか！

ウォォォ..
ワァァ.

……



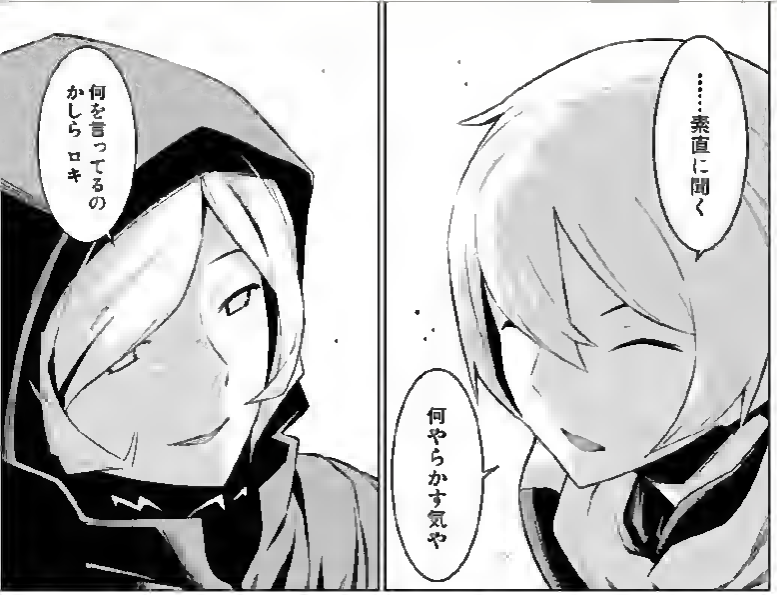
よぉ
フレイヤ
待たせたか？
いえ 少し前に
来たばかり
実の娘 随分と溺愛
いたそうじゃない
一人で自棄酒して
酔い潰れて…… ふふ
おい腐れおっぱい！
どっから
そんな情報を……
貴女の可愛い団員達が
話の種に盛り上がってた
そうよ？
ところで
いつになったら彼女を
紹介してくれるのかしら

そういや初対面やったか
【ロキ・ファミリア】のアイズやこれで十分やろ？
……初めまして

剣姫……
可愛いわね
ぬふふっ！！
せっかくの怪物祭、しっかりきっちりアイズたんとラブラブデートを堪能するんじゃあ!!

放っておくとまーたすぐダンジョンにもぐろうとするからなぁこのお姫様は！
ばしっ
ばしっ
もー
"遠征"も終わったばっかやってのに……
誰かが気を抜いてやらんと一生休みもせん

カチ
――それじゃあ
こんなところに呼び出した理由そろそろ教えてくれない？
んぅ
ちょい久々に駄弁ろうと思ってなぁ
はは…
嘘ばっかり
ベズリ
ご注文…


何を言ってるのかしら ロキ
……素直に聞く
何やらかす気や

とぼけんな あほぅ
急に『雲』に顔出すわ
さっきの口振りからして
情報収集に余念がないわ……
今度は何企んどる

企むだなんて
人聞きの悪い
じゃかあしい

……
はぁぁぁぁぁ
男か
ギッ

つまり どこぞの『ファミリア』の
子供を気に入ったっちゅうわけか
ハァ…
相変わらずの
男癖の悪さやな

冒険者の手引き 5

Adventurer's guidebook

【神】

- 「ダンまち」の世界(世界観)における正真正銘の「神」さま。
- 「神の力」が行使できれば、指一つ鳴らすだけで下界を滅亡にできる。
- 完成された世界「天界」の住人で、何億年も世界が平和過ぎて堕落状態に。
- 「下界」に「子供達」を生み、その成り行きを見守っていたが、一部の者が我慢できず下界へ出発。以後、刺激を求め下界に定住。

ロキ
つたく
この色ボケ女神が
年がら年中
盛りおって
誰だろうが
お構いなしか

フレイヤ
あら心外ね
分別(ふんべつ)ぐらいあるわ

抜かせ
男神(ダンシン)どもも
誑(たぶら)かしとるくせに
にっこり
彼らと繋(つな)がっておけば
色々と便利だもの
STEP 07 ▸▸ 祭りとデートと人捜し

で？
どんなヤツや
目にとまったのは
そっちのせいで
うちは余計な気
使わされたんや
聞く権利くらい
あるやろ
そうね……
……強くは ないわ
今はまだ 頼りなくて
傷付きやすくて
簡単に泣いてしまう
……そんな子
でも

綺麗だった
透き通っていた
あの子は、私が今まで
見たことのない色をしていたわ
見つけたのは
本当に偶然
ホッ…
あの時もこんな風に……

ええ……
急に何や
アイツ……
なあ
アイズ……
アイズ？
何かあったん？
あん？
どうかし
ごめんなさい
急用ができたわ
また会いましょう
トッ
はあっ!?

出来た……！
はい これ
しゅる しゅる
おおぉ……!?

おっ……
おおおおおおぉぉ!!
ご要望には応えられたかしら？
うんうん！十分十分！
文句なんてあるわけないない！
そうだ この武器に名前つけないとっ！
そうだね ボクとベル君の愛の結晶ということで『ラブ・ダガー』とか!!
やめいっ！
監修兼ぶんぶんじゃないの？
でも そうね……これは神の武器としか形容しようがないし……
『神のナイフ』
ってとこかしら
言ってるよ
借金（ローン）
踏み倒すんじゃないわよ

ありがとうヘファイストス！
ファサッ
もう行くの？
ああ悪いけど！
あっちょっ……
ヘスティア徹夜だったんだから休みなさいよー！
ガッ
ああ…リューコレをベル君に渡してあげたいなあ！
ありがとう神様っ!!
はわ
なぁんてことになったりしてっ！
んギャさ

ん？
そうか　今日は年に一度の怪物祭か。
都市に来たばかりのベル君にとっては初めての…

はっ
東のメインストリートまでお願いするよ！
ベル君のことだきっとそこにいる！
へーい　タクシー！
怪物祭だね承りました！

ガラ
ガラ
ガラ
あちゃあ～
すみません女神様
ここからはもう
進めないみたいです
十分さ 運転手君！
ここからは歩いて行くよ
本当にすみませんねぇ
そこの裏道を使えば
メインストリートまで
すぐですから
ありがとう！
お代はいくらだい？
90ヴァリスになります
チャリリ～ン
お釣りはいらないぜ
残りは君へのチップだ！
ピッ
いえ お代ピッタリ
なんですがね

あれ もしかして フレイヤかい？
ヘスティア？
君も怪物祭に？
裏道なんか使って 随分と急いでるようだけど……
ええ……
人通りの激しいところは堂々と出歩けないから
あー「美の神」も大変だねぇ

あっ そうだ
ボクの【ファミリア】の子
見なかったかい？
ピコ
ピコ
白い髪に赤い目をした
ヒューマンで……
そうそう
兎っぽい！
……そういえば
見かけたような気がするわ
確か この先の
東の大通りよ
ありがと

おーいっ
ベールくーんっ！
え？

ベル君っ！

神様!?
どうしてここに!?
おいおい
君に会いたかったから
決まってるじゃないか！
いえ 僕も会いたかった
ですけど！
そういうことじゃ
なくて……

あの 今日までどちらに……
いやぁー 本当に君と出くわしちゃうなんて！
やっぱりボク達はただならない絆で結ばれているんじゃないかなっ！
……こ
声が届いてない
あの すごいご機嫌みたいですけど……
何が？
へへっ 知りたいかい？
はい……
やっぱり今は教えなーい！
お楽しみは後！
まさかのお預け!?

デートしようぜ
ベル君
デ デート!?
いやでも 今
ある人を捜してる
最中で……!
じゃあデートをしながら
人捜ししようじゃないか!
ギャフ
ふふっ
さぁ行くぞ
ベル君!

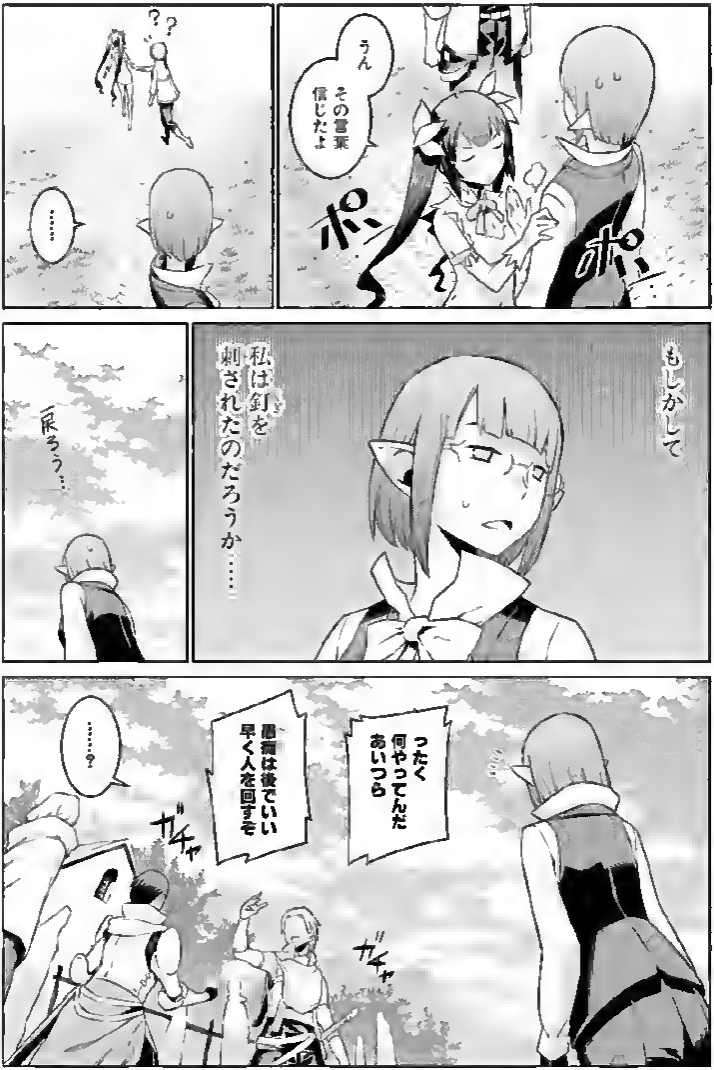
あーん
ブン
ブン
またねー
ちゅー
あーん
ぱくっ

ファアアア…
モンスターフィア
怪物系会場
アンフィテアトルム
円形闘技場
お見事オ！
華麗に殺したァー！
そして攻事ッ！
モンスターも屈服
確定かァー!?
ドドドドド

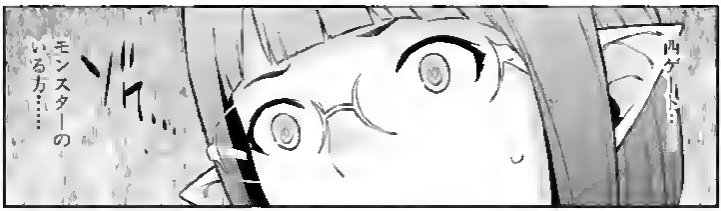
円形闘技場外
ギルド員待機場所
ワァァアァ…
始まった……
怪物祭か
うーん……
神々の酔狂からではなく
ギルドが発端の企画…
さんだけど…
娯楽を追求するあまり
危険の中へ幼児を突っ込むのは
本末転倒なんじゃないのかなぁ…
何も起きないと
いいんだけど……
何でもなーい
えぇ？
何か言った？
ここにもいない
……
やっぱり もう闘技場の
なんでしょうか？
ん？
あーもー
私しか見てないー

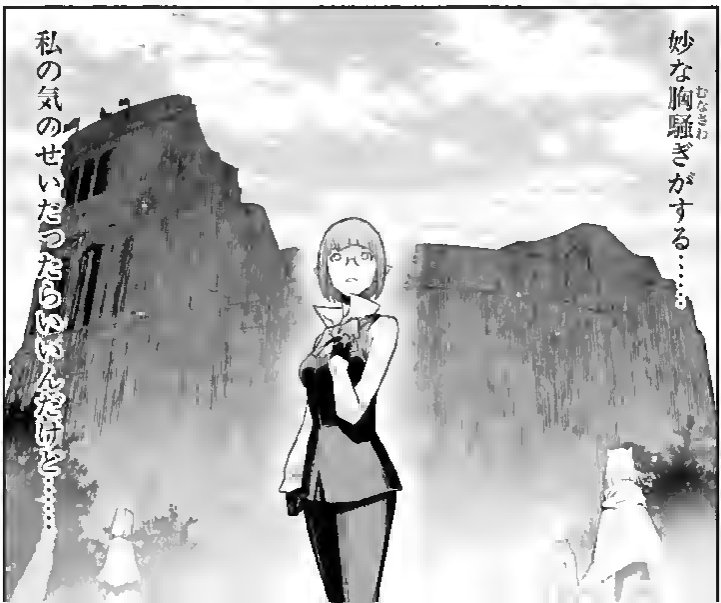
ベル君
あれ
エイナさん？
誰だい
このハーフエルフ君は？
初めまして
神ヘスティア
ベル・クラネル氏の
迷宮探索アドバイザー
ギルド事務部所属
エイナ・チュールです
ああ
ベル君がいつも
世話になってるね
ペコー
恐縮です
どうして
エイナさんが
ここに？
お客さんの
斡旋係してるの
ベル君はやっぱり
この催しを見に？
いえ 僕はシルさんって人を
捜してるんですけど……
こう お金に困ってそうな
女の子 見ませんでしたか？

うーん……
ちょっと
わからないなぁ
？
だよね
それじゃあ僕 東の
メインストリートの方
回ってみます
うん
私も もし見かけたら
声をかけておくよ
時に
アドバイザー君
はい
何でしょうか？
君は自分の
立場を利用して
ベル君に色目を使うなんてこと……
してないだろうね？
え…
これは本気で
言ってる……
こ 公私の区別は
つけているつもりですが……


うん
その言葉
信じたよ
ポン
ポン
？？
……
もしかして
私は釘を
刺されたのだろうか……
辰ろう…
ったく
何やってんだ
あいつら
愚痴は後でいい
早く人を回すぞ
ガヤ
ガヤ
……？

すみません
何かあったんですか？
ああ 西ゲートの職員が
何人かぶっ倒れたらしい
屈強かしたみたいに
へたり込んでるんだと
あそこはモンスターの
監視か必要だからな
使い物にならないようだから
こっちから代わりを出す


西ゲート…
モンスターの
いる方……


妙な胸騒ぎがする……
私の気のせいだったらいいんだけど……

ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか1　おわり

冒険者の手引き 6
Adventurer's Guidance

【ダンジョン】

- 都市オラリオの地中に広がる広大無辺の地下迷宮で、「世界に一つしか存在しない」存在。
- わかっていることは非常に少なく、現段階では、ダンジョンと似たような他のものも存在しないとされる。
- 何十もの階層にわかれ、歌曲から階層なくモンスターを産む、モンスターの揺籃。

コミックス1巻お買い上げありがとうございます！
このコミカライズで、「ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか」の
世界に、少しでも広がりを与えられたなら…そして楽しんでいただけたなら最高です。

ではまた、次巻でお会いできましたら嬉しいです。

九二枚